

平成29年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

※通知文書は順次発送いたします。8月中旬までに届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
CHOONG Chi Jing マレーシア	望月 秀樹 阪大・教授	神経生理学・神経科学 一般	新規細胞外ミトコンドリア放出の分子メカニズムの解明	2017/10/01～2019/09/30 (24か月間)
PARK Jun-Won 韓国	大島 正伸 金沢大・教授	腫瘍生物学	新規モデル開発による胃がん微小環境形成と悪性化機構の研究	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
MANNA Sudipta Kumar インド	北村 雅人 名大・教授	化学系薬学	新規光学活性チオラート配位子をもつ金属触媒の開発と不斉還元のアミノ化反応への応用	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
CHANDA Tanmoy インド	川端 猛夫 京大・教授	化学系薬学	有機触媒を用いる超分子の不斉合成	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
PLUTA Roman Krzysztof ポーランド	柴崎 正勝 微化研・所長	化学系薬学	完全原子効率のハロゲン移動型触媒的不斉C-C結合形成反応の開拓	2017/11/01～2019/10/31 (24か月間)
PANG Xiaoling 中国	扇田 久和 滋賀医科大学・教授	病態医化学	心血管系におけるペプチド分解酵素DPPⅢの生理学的・病理学的役割と分子機構	2017/10/01～2019/09/30 (24か月間)
WANG Yi-Ting 台湾	松田 文彦 京大・教授	病態医化学	質量分析によるヒト血漿蛋白質の網羅的同定と大規模ゲノムコホートへの応用	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
EBILOMA Godwin Unekwojo ナイジェリア	志波 智生 京都工繊大・准教授	寄生虫学(含衛生動物学)	アフリカトリパノソーマ症治療薬を目指したシアン耐性酸化酵素阻害剤の開発	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
PANTHEE Suresh ネパール	関水 和久 帝京大・教授	細菌学(含真菌学)	宿主環境下での病原性に寄与するncRNAの網羅的解析	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
LUKHELE Bhekumusa Wellington スワジランド	木原 正博 京大・教授	疫学・予防医学	スワジランドにおける非感染性疾患のリスク分析とシリアスゲームによる介入効果評価	2017/09/01～2019/03/31 (19か月間)
TALUKDER Ashraf Hossain バングラデシュ	井樋 慶一 東北大・教授	内分泌学	副腎不全に併発する低ナトリウム血症の病態: 中枢性メカニズムの解明と治療法の開発	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
FENG Xiaomin 中国	滝澤 仁 熊本大・教授	血液内科学	ニッチ標的療法の確立に向けた白血病ニッチシグナルの解明	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
LUO Lan 中国	李 桃生 長崎大・教授	放射線科学	心筋幹細胞由来エクソソームと放射線誘発心血管疾患	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)